

# 感染状況・医療提供体制の分析(7月28日時点)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (7月21日時点)	現在の数値 (7月28日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	125人 (6.6人)	258人 (13.6人)	→	<p>総括コメント</p> <p>レベル5. 感染が広範囲に拡大しており最大限の警戒が必要</p> <p>新規陽性者は<u>人口10万人当たり13.6人</u>と倍増し、ステージIIIに近づく。職場などでのクラスターが発生し、接触歴不明者も増加。県内全域において感染が急拡大。 感染力が従来株の2-3倍とされているデルタ株の増加や人流の増加により、<u>更なる感染拡大が懸念</u>される。マスク着用や手指衛生等の基本的な感染対策を行い、ワクチン接種を進める必要がある。</p>
		60歳以上 (総数に占める割合)	4人 (3%)	12人 (5%)	→	
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	72人	168人	→	
		県南西部	42人	61人	→	
		高梁・新見	7人	15人	→	
		真庭	2人	0人	→	
	市中潜在・ 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	36人	126人	
割合 (③/①)			29%	49%	→	
医療提供体制	④入院患者数 (確保病床における入院割合)	18人 (4%)	45人 (9%)	→	総括コメント	
	⑤宿泊療養者数	70人	142人	→	<p>レベル1. 通常の体制で対応可能であると思われる</p> <p>入院患者数、宿泊・自宅療養者数ともに増加。予定手術など含め、通常の医療は提供できる体制ではあるが、今後、入院患者数や重症患者数の一定程度の増加が予想される。</p>	
	⑥自宅療養者数	16人	58人	→		
	⑦重症者数	1人	3人	→		